

電子納品とは 1

電子納品とは

電子的手段によって発注者に納品する成果品となる電子データを納品することをいいます。

工事に関して作成される文書をコンピュータを使用して作成し、その成果(データ)を決められた形式で納めること。

電子納品として使用できるデータ

- ファイルとは

利用者から見て最小の記録単位となるデータのまとまりを指します。

- ファイル名の決まり

ファイル名は、abcdefg.docなどと表記されます。ドットの前は原則として任意でつけることができます(DRAWINGフォルダは個別の命名規則があります。)。ドットの後ろは「拡張子」と呼ばれ、使用するソフトウェアにより決められています。

- 電子納品で使用されるファイル

成果種別	ファイル名の例
工事打合せ簿等	abc.doc(WORD文書) abc.xlsx(EXCEL文書)
図面	abc.sfc abc.dwg 001COLC0.p21(CADファイルは個別の命名規則あり)
写真	p0001.jpg p0001.jpeg
その他	Abc.zip(圧縮ファイル) abc.bmp abc.tiff(図画ファイル)

電子納品とは 2

圧縮とは

電子データの実体は、0と1の羅列です。このため、0が10個並んでいれば、ごく大雑把に説明すると、0000000000 は 0×10 と表現できます。前者は10文字必要ですが、後者は、4文字で表現できます。方式は色々ですが、このような処理を行うことを「圧縮」といいます。また、このように処理してできたファイルを「書庫」ファイルと呼ぶこともあります。

電子納品と圧縮ファイル

あいち建設情報共有システムで市販のソフトウェア(アプリ)で作成した電子納品データを一括登録するには、当該データを圧縮して zipファイル を作成していただくことが必要で、作成方法は、以下のとおりです。

ファイル

フォルダ

①ファイルを選択マウスを右クリックすると、ウィンドウが開きます。

②ウィンドウ中の「送る」を選択すると、さらにウィンドウが開きます。

③開いたウィンドウのなかの「圧縮(zip形式)フォルダ」を選択します。

電子納品とは 3

電子納品の構成

電子納品は、発注者ごとに管理ファイルやフォルダ構成を決めています。

大枠では国のガイドラインに準拠していますが、異なる定めもありますので発注者が公表しているガイドラインを確認しておく必要があります。

右に、「愛知県電子納品運用ガイドライン」から、電子納品のフォルダ構成を示します。

フォルダの最上位(「ルート」といいます。)に「.XML」、「.DTD」などの管理ファイルが配置され、その下にフォルダが配置されています。

これらのファイルは、個々のデータの属性(目次など)を示すファイルです。



電子納品とは 4

電子納品データの管理ファイル

「.XML」、「.DTD」のファイルの内容を右に示します。

これらのファイルは、あいち建設情報共有システム又は市販のソフトウェア（アプリ）を使用して作成できますので、ここでは、このような内容が書かれたファイルであるということをご覧いただければ結構です。

このほかに「.XSL」というファイルがありますが、ガイドラインには規定されていませんので解説を省略します。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE photodata SYSTEM "PHOTO05.DTD">
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="PHOTO05.XSL"?>
<photodata DTD_version="05">

<基礎情報>
<写真フォルダ名>PHOTO/PIC</写真フォルダ名>
<参考図フォルダ名></参考図フォルダ名>
<適用要領基準>土木201803-01</適用要領基準>
</基礎情報>

<写真情報>
<写真ファイル情報>
<シリアル番号>1</シリアル番号>
<写真ファイル名>P0000001.JPG</写真ファイル名>
<メディア番号>1</メディア番号>
</写真ファイル情報>
<撮影工種区分>
<写真-大分類>工事</写真-大分類>
<写真区分>着手前及び完成写真</写真区分>
<工種>着手前完了</工種>
<種別>1工区</種別>
<写真タイトル>着手前</写真タイトル>
</撮影工種区分>
<撮影情報>
<撮影箇所>1工区 NO.0</撮影箇所>
<撮影年月日>2020-06-09</撮影年月日>
</撮影情報>
<代表写真>1</代表写真>
<提出頻度写真>1</提出頻度写真>
</写真情報>
```

```
<!-- PHOTO05.DTD / 2008/05 -->
<!ELEMENT photodata (基礎情報+,写真情報+,ソフトメーカー用TAG*)>
<!ATTLIST photodata DTD_version CDATA #FIXED "05">

<!-- 基礎情報 -->
<!ELEMENT 基礎情報 (写真フォルダ名,参考図フォルダ名?,適用要領基準)>
  <!-- 写真フォルダ名 -->
  <!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
  <!-- 参考図フォルダ名 -->
  <!ELEMENT 参考図フォルダ名 (#PCDATA)>
  <!-- 適用要領基準 -->
  <!ELEMENT 適用要領基準 (#PCDATA)>

<!-- 写真情報 -->
<!ELEMENT 写真情報 (写真ファイル情報,撮影工種区分,付加情報*,撮影情報)>
  <!-- 写真ファイル情報 -->
  <!ELEMENT 代表写真 (#PCDATA)>
  <!-- 提出頻度写真 -->
  <!ELEMENT 提出頻度写真 (#PCDATA)>
  <!-- 施工管理値 -->
  <!ELEMENT 施工管理値 (#PCDATA)>
  <!-- 請負者説明文 -->
  <!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>

<!-- 写真ファイル情報 -->
<!ELEMENT 写真ファイル情報 (シリアル番号,写真ファイル名,写真ファイル)>
  <!-- シリアル番号 -->
  <!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
  <!-- 写真ファイル名 -->
  <!ELEMENT 写真ファイル名 (#PCDATA)>
  <!-- 写真ファイル日本語名 -->
  <!ELEMENT 写真ファイル日本語名 (#PCDATA)>
  <!-- メディア番号 -->
  <!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>
```

PHOTO.XML

写真データの名称、番号、撮影状況等の情報が記述されています。

PHOTO05.DTD

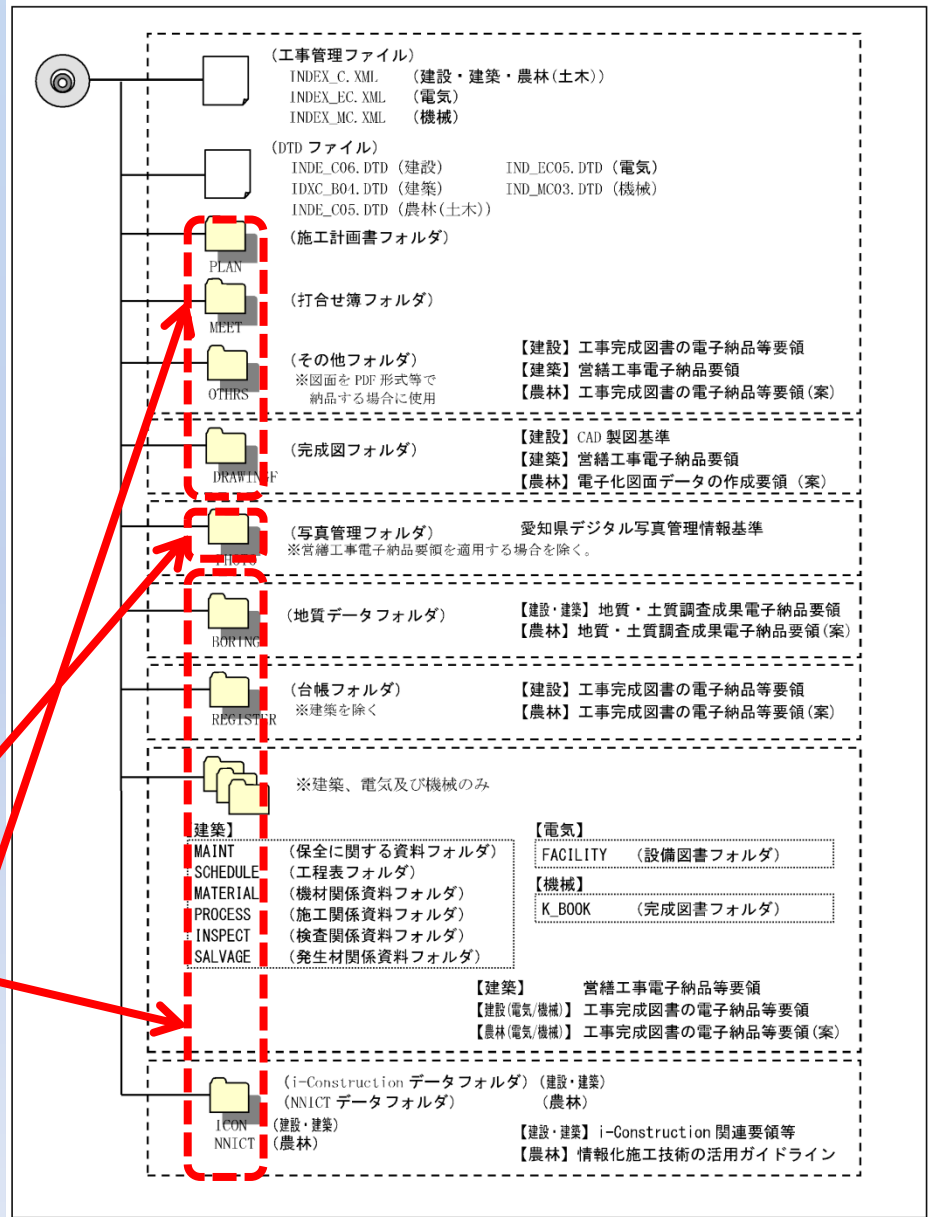
PHOTO.XMLの情報の項目を定義しています。

電子納品とは 5

電子納品データのフォルダ構成
 フォルダは、愛知県では、「愛知県電子納品運用ガイドライン」及び「愛知県デジタル写真管理情報基準(案)」に規定されています。
 右の図の、「PHOTO」フォルダが、「愛知県デジタル写真管理情報基準(案)」に、その他のフォルダが、「愛知県電子納品運用ガイドライン」に基づいています。

「愛知県デジタル写真管理情報基準(案)」

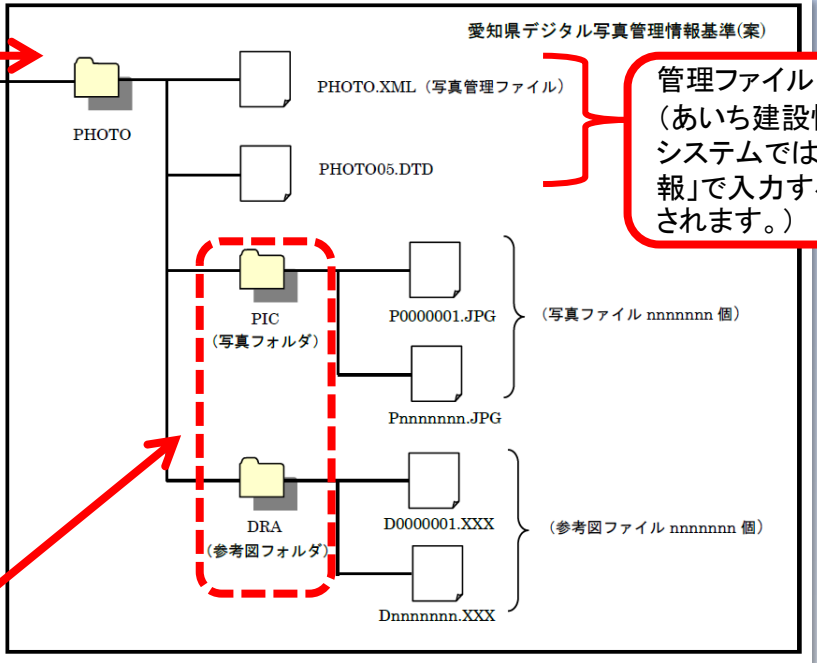
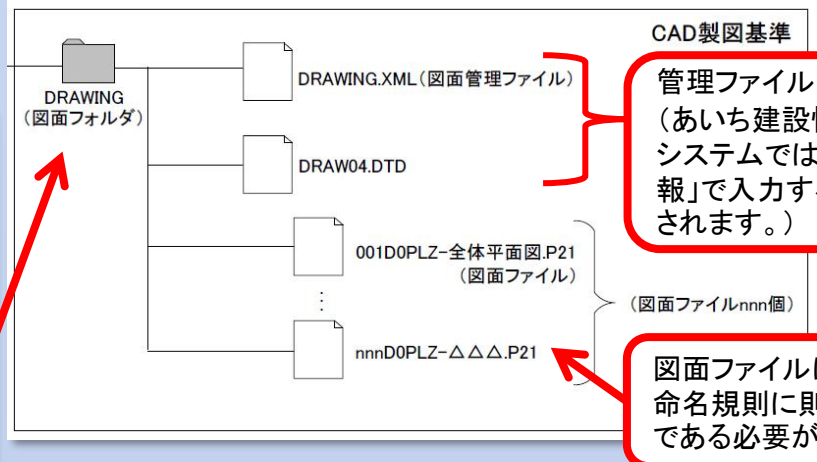
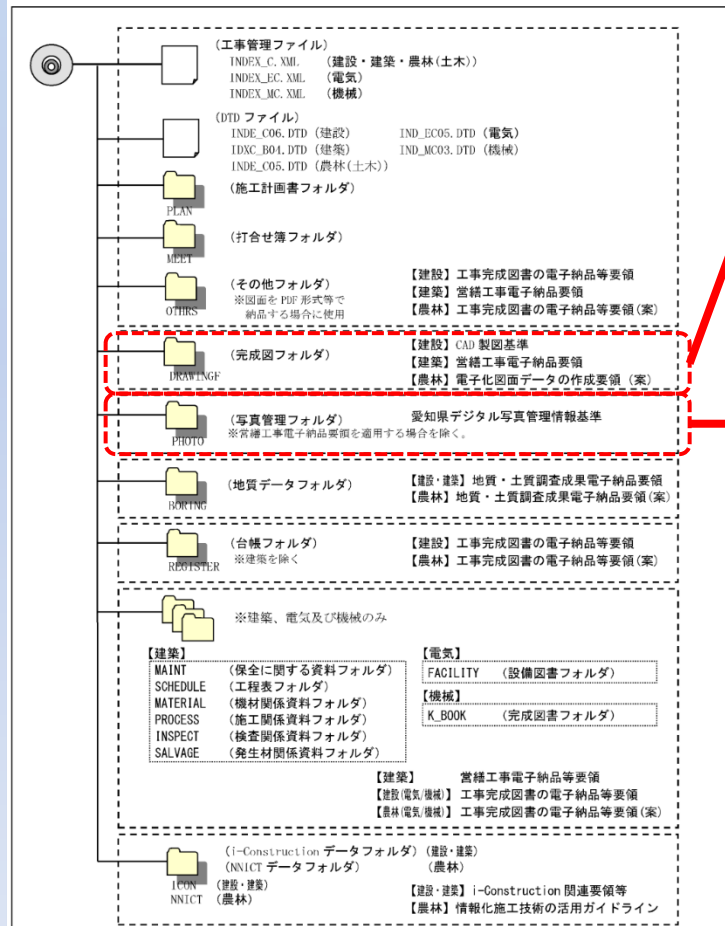
「愛知県電子納品運用ガイドライン」



電子納品とは 6

電子納品データのフォルダ構成

電子納品のうち、特に問い合わせの多い「DRAWINGF」フォルダ及び「PHOTO」フォルダについて以下に補足します。



「PHOTO」フォルダの下に「PIC」(必須)、「DRA」(任意)が配置されます。